

学校だより

校長室より

「第49回神吉中学校体育大会」を開催しました！

9月16日（土）、青空が広がる快晴の中、来賓の方々やたくさんの保護者のみなさま、地域のみなさまにご来校いただき、「第49回体育大会」を開催することができました。みなさまからのご声援のおかげで、生徒にとって思い出に残る体育大会になったことと思います。9月に入って朝晩は過ごしやすくなったものの、日中は暑い日が続く状況の中、できる限り短時間で練習しました。練習では、3年生が下級生の手本としてリーダーシップを発揮してくれました。当日は「限界突破！～思いを繋ぐ勝利へのバトン～」のスローガンのもと、生徒たちはカー杯頑張りました。神吉中学校体育大会にお越しいただいたみなさま、本当にありがとうございました。今後とも、保護者や地域のみなさまからのご支援ご協力を、よろしくお願いいたします。

体育大会の様子

当日は、予定どおり9時から開会式を行いました。開会式では、全校生による入場行進を行い、生徒会執行部保健体育委員長、副委員長による選手宣誓では、「今日の体育大会に向けて互いに切磋琢磨し、練習に励んできました。応援してくれる家族や仲間たちに感謝し、全力でプレーすることを誓います。」と、力強い宣誓がありました。



開会式後、神吉中体操を行った後、リレー競技を行いました。各クラス男子6名、女子6名の12人でバトンを繋ぐ「男女混合リレー」、続いて「女子4×100mリレー」、最



後に「男子4×100mリレー」を行いました。子どもたちは、クラスの仲間や保護者、地域の方々の声援を受け、カー杯走りました。



前半の最後は、全校生による生徒会競技「集めろ！ドラゴンボール ～ソウ・タクンとともに～」を行いました。

この競技は、生徒会執行部の生徒が、「全ての生徒が参加して楽しめる競技」として考えたものです。はじめは大玉

をうまく送ることができなかつたり、移動が追いつかなかつたりして、うまくいかないクラスが多かったのですが、練習によりタイムが大幅に短縮

されました。当日は、全員が夢中になって大玉を運びました。





生徒会競技後、休憩時間を取り、後半は「学年競技」を行いました。1年生は、様々な方法でボールを運ぶ「心の宅急便」を行いました。1年生らしく元気なかけ声で入場し、一生懸命に楽しく競技していました。



続いて2年生は、4人1組で棒を持って走り、2か所のコーンを回って戻り、クラス全員の足元を、棒をくぐらせて次の4人に繋ぐ、「台風の子 10秒で回る天才子役たち」を行いました。練習を重ねるごとにスピード感が増し、棒をくぐらせる際のジャンプのタイミングも合うようになりました。



最後は、3年生による大縄跳び「跳んで跳んで跳んで跳んで跳んで 回して回して回して回～すううう～♪」を行いました。入場のかけ声、クラスで力を合わせ何度もチャレンジする姿勢など、一生懸命に取り組むことができる3年生はすばらしかったと思います。



競技終了後、閉会式を行いました。成績発表、表彰のあと、全校生で校歌を歌いました。校歌を大きな声で生き生きとした表情で歌っている様子からも、生徒たちの充実感が感じ取れました。伸び盛りの中学生。何事にも一生懸命にチャレンジすることが最も大切なことです。神吉中学校生徒の「可能性」を再認識した体育大会でした。

